

V. 単位認定・試験

履修登録した科目の成績評価は、定期試験や実技試験などの評価により行います。授業科目によっては、定期試験の他に、レポートの提出や普段の学修状況を加える場合があります。詳しくは授業科目のシラバスの成績評価の方法・基準を参照してください。

1. 対象・成績

1-1 成績評価の対象となる者は、講義及び演習の場合は3分の2以上、実習の場合は5分の4以上出席がある場合です。

1-2 成績評価はS、A、B、C、Dとし、SからCを合格、Dを不合格とします。

1-3 成績評価の対象とならない授業科目の成績表示は「欠」となります。

合 格				不 合 格	認 定 不 可
S	A	B	C	D	F (欠)
100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0点	

2. 総合成績評価

成績評価に対して、評価の対象となる期間に履修登録したすべての授業科目について、不合格および欠（欠席超過など）の授業科目も含めて、履修登録した授業科目のグレード・ポイントの平均（以下「GPA」という。）を算出し、総合成績評価を行います。

2-1 GPA制度

GPA (grade point average) とは、履修登録した科目の1単位当たりの成績平均値のことをいいます。本学では、学生が主体的に学修を進めていくための指標として活用することを期待しています。

2-1-1 成績評価に対するGP

判定	合 格				不 合 格	認 定 不 可
評価	S	A	B	C	D	F (欠)
GP	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0	0.0

2-1-2 GPAの算出対象科目と除外科目

GPAの算出は、本学福祉学科で開講される全授業科目を対象とするが、他大学等で修得した授業科目は除外します。

2-1-3 2つのGPA

学期毎に履修登録した授業科目を対象として算出されるGPA（「学期GPA」という。）

入学後に履修登録した全授業科目を対象として算出されたGPA（「通算GPA」という。）

2-2 GPAの算出方法（計算式）

$$GPA = \frac{[(S \text{ 修得単位数} \times 4.0) + (A \text{ 修得単位数} \times 3.0) + (B \text{ 修得単位数} \times 2.0) + (C \text{ 修得単位数} \times 1.0)]}{\text{履修登録した科目の総単位数 (D・F評価を含む)}}$$

2-3 GPA制度の活用

本学ではGPA制度を、進学や就職に際して、学力を証明する指標として奨学金の採用や継続の参考資料としても利用します。